



～人と川・住民と
行政をつなぐ～

猪名川河川レンジャー

News Letter

2017
vol. 2

TOPICS

数珠つなぎインタビュー

「北雲雀きずきの森きずな会」



▶ **活動報告** 第14回藻川水辺まつりに出展しました
出前講座を行いました

▶ **お知らせ** 猪名川のい～な! 作品展開催のお知らせ
『猪名川河川レンジャー協力員』大募集!

第11回 数珠つなぎインタビュー

猪名川流域で活躍する団体をリレー形式で紹介します。今回は、宝塚市の「北雲雀きずきの森」を訪問し、北雲雀きずきの森きずな会の松井祐司幹事と久保喜照幹事にお話をうかがいました。

◆北雲雀きずきの森はどこですか？

長尾山系の東端に位置する面積28haの森林です。住宅地に面した「まち山」とは思えないほど自然豊かで、多様な生き物が生息しています。

ここは約50年前に閉鎖されたゴルフ場等跡地の放置林でしたが、住宅地開発を止めるため、2007年に宝塚市が保全緑地として取得しました。その際、地元の協議会「コミュニティひばり」が一般への開放を要請。住民による維持管理を前提に、2010年5月に「北雲雀きずきの森」として正式オープンしました。この名称には、「木が好き」、「自然に気付き」、「保全活動を築く」との意味が込められています。

◆きずな会はどのような団体ですか？

北雲雀きずきの森の保全整備を行う会として、2010年に設立された団体です。会員は約70名で、会費なし、会則なし、活動は自由参加とし、和気あいあいと活動しています。

◆どんな活動をしているのですか？

森林の保全整備活動として、遊歩道や広場の整備、草刈り、外来植物の除去、枯木の処理やナラ枯れ対策などを、月に8回実施しています。特に、森の全域に分布する外来植物ハリエンジュは、活動当初から地道に除去を続けてきました。大木も多く非常に大変な作業ですが、整備前に比べて随分減り、在来植物が生育するようになりました。

また、森林資源の利活用活動として、自然観察会や小中学生の環境学習支援、農園活動、木材加工などを実施しています。「森で学び」「森で楽しみ」「森を作る」といった活動を広めていくことを念頭に取り組んでいます。

◆どんなところに、やりがいを感じますか？

活動の内容が変化・充実していくところです。活動を始めた当初は大型不法投棄物の処理が主な作業でしたが、最近は森の再生や森林資源の利活用ができるようになりまし。また、小中学生の環境学習や野鳥の会など、利用者が増加していることも嬉しいのです。今後も多くの人に気軽に利用してほしいです。

田中レンジャー協力員の感想

きずきの森の特徴は広い草地があることです。チガヤの草原ではカヤネズミが巣を作っていました。野鳥や昆虫の種類も多いそうです。公園のような芝生の広場ではなく、広い草地は生物多様性のためにも、また、今は少なくなった草原を体験するためにも非常に大切だと思います。広い敷地内には谷川、湿地池、コナラやハンノキ林などもあり変化に富んでいます。楽しいところでした。



北雲雀きずきの森きずな会の皆さんと田中レンジャー協力員(右手から松井幹事、久保幹事)



中腹の広場。ここも当初はハリエンジュと笹で覆われており、地道な作業で整備したそうです。

猪名川河川レンジャーに関するお問い合わせは、

Web サイトまたはメールアドレスをご利用いただくか、猪名川河川事務所 工務課までご連絡下さい。

Web サイト <http://iranger.web.fc2.com/>

メールアドレス inagawa_ranger@yahoo.co.jp



<https://www.facebook.com/InagawaRanger/>



猪名川河川事務所 工務課 池田市上池田2丁目2番39号 TEL: 072-751-1111 (代表)



第14回水辺まつりに出展しました

水辺まつりは、猪名川・藻川の清流復元フォーラムと水辺まつり実行委員会の主催により、藻川の中國橋付近の河川敷で毎年開催されているイベントです。今年も10月8日(日)に、秋晴れの空の下で開催されました。

猪名川河川レンジャーもブースを出展し、毎年恒例の、藻川に生息する水生生物の展示を行いました。子供たちは水槽の中の生き物に興味津々。魚を観察用のケースに移して間近で観察したり、カメラカニに触ったりして、藻川の自然に親しんでもらいました。展示している生き物は全て会場付近で捕まえたことをお話しすると、「藻川にはこんなに沢山の生き物がいるの?」と多くの方が驚いていました。

テントの中では、藻川の水のきれいさを調べる水質パックテストや、猪名川の河道改修の歴史を学ぶジオラマパズル、防災に関する動画の上映、河川レンジャーの活動を紹介するパネルの展示などを行いました。

当日のイベント来場者数は3千人以上。河川レンジャーのブースにも多くの方にご訪問いただき、河川レンジャーの活動や猪名川の自然川の防災などを紹介することができました。



大東レンジャー協力員の感想

前日の雨で川の水位があがり、流れも速くいくつかの体験ブースも中止になるかと心配しましたが、開けてみれば夏日でした。猪名川河川レンジャーブースには、約600人もの方が家族で来ていただき大変うれしく感じました。水槽はもちろん一番人気でしたが、水質パックテストで、一滴のしよゆやジュースでどれほど川の水質が悪化し、生き物が住めなくなるかを理解した子供たちが納得してうなずく姿に猪名川のよき未来を垣間見ることができました。これからもたくさんの方々に猪名川の魅力を伝え、興味をもっていただけるようにレンジャー一同で日々頑張ります。最後になりましたが、祭りの実行委員会協賛の皆様方に心から感謝いたします。

出前講座を行いました

10月16日(月)、ほそごう学園の5年生を対象に、中東レンジャーが防災に関する出前講座を行いました。

授業では、災害とは何かという話から、災害発生メカニズム、地球温暖化の問題、猪名川での水害例などを説明しました。少し難しい内容でしたが、生徒さんは真剣にお話を聞いていました。津波に関する質問もあり、防災に興味を持ってもらえたようでした。



猪名川のい〜な！ 作品展開催のお知らせ

「第6弾!猪名川のい〜な!」の作品募集では、皆様から猪名川の魅力を表現した写真や絵画を数多くご応募いただきました。より多くの人に猪名川の魅力をお伝えするため、応募作品の展示会を行います。どの会場も入場無料です。ぜひご来場ください。



ホームページ

<http://iranger.web.fc2.com/index.html>



『猪名川河川レンジャー協力員』 大募集!

猪名川流域では、住民が参加する川づくりを目指して、「河川レンジャー」が活動しています。住民に川に興味を持ってもらい、川づくりに向けて住民と行政が協力できるよう、人と川、住民と行政をつなぐ役割を担っています。

そのような活動をさらに広げていくため、河川レンジャーとともに活動する、河川レンジャー協力員を募集します。「環境保全」「水辺文化」「維持管理」「河川利用」などに興味のある方、ぜひ私達『猪名川河川レンジャー』と一緒に活動しませんか?



興味のある方は 猪名川河川事務所 工務課
ご連絡ください! TEL:072-751-1111(代表)

猪名川のい〜な! 作品展の会場と日程のご案内

日程	会場
平成29年 11/13(月)~11/16(木) : 9:00~17:30	川西市役所 1階ロビー (川西市)
平成29年 11/20(月)~11/22(水) : 9:00~22:00	イオンモール伊丹 1階スカイコート (伊丹市)
平成29年 11/29(水)~12/ 5(火) : 9:00~21:00	イオンモール猪名川 3階中央エスカレーター前 (猪名川町)
平成29年 12/13(水)~12/18(月) : 9:00~21:00	尼崎市立中央公民館 (尼崎市)
平成29年 12/20(水)~12/25(月) : 8:45~17:15	池田市役所 1階ロビー (池田市)